

補助金評価シート

区分	重点・ 重点以外	補助根拠	法令補助・ その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市防火連合協議会補助金 新潟市消防局などの関係する機関と協力し、各地区の地域と連携を保ち、防火思想の普及徹底と災害未然防止に努め、無火災都市の実現に協力し、市民協働の福祉増進に寄与するため補助を行うもの。 定額補助（但し、実行補助率は1/2以下とする） 補助対象経費→広報費						
款・項・目	消防費 ・ 消防費 ・ 常備消防費						
所属等	消防局 予防課 予防企画係			電話 025-288-3230			

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	2,800		2,800		2,800	
	決算(千円)	2,800		2,800		2,800	
補 助 率		45.0%		48.0%		45.6%	

目 標	火災件数 1 2 9 件以下に抑える。 <目標が数値でない場合の評価方法>						
-----	--	--	--	--	--	--	--

目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上			89.2%			
	達成率 50%以上	66.7%				72.9%	
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	令和5年火災 172件 (うち、住宅火災 57件)		令和6年火災 143件 (うち、住宅火災 53件)		令和7年火災 164件 (うち、住宅火災 61件)	

補助事業者による情報の公表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報機関紙「防火だより」 ・ 新潟市ホームページ 						
---------------	---	--	--	--	--	--	--

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 令和5年は夏季の猛暑や少雨、乾燥によりたき火から拡大した火災が多く発生し、また令和7年7月も同様の気象状況により、同様の火災が多く発生した。一方で、令和6年は、住宅を含む建物火災は前年比で12件減、住宅火災は直近3か年平均と比較しても5件減に抑制することができ、令和5年に続き減少している。市民生活の変化に加え、気象状況も火災発生要因であることから、引き続き、火災原因の傾向分析に基づき、住宅を含む建物火災と、屋外での火の取り扱いについての火災予防広報に取り組み、市民の防火意識の高揚を図っていく。			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 未達成の原因分析に記載のとおりであるが、本市は他の政令市と比較し、毎年、火災件数の少ない都市を継続していることから、引き続き防火思想の普及と災害の未然防止に努め、火災件数の減少を図り、市民が安心して暮らせる都市を維持する。			